

kkj 30年目の取り組み

SDGsへの対応

一般社団法人
環境共生住宅推進協議会

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



パートナーシップを大切にしながら持続可能な社会を実現

1992年のリオ「地球サミット」を見据え、建設省住宅局（当時）が自治体、関連業界、専門家、研究者、建築家等を束ね、1990年に環境共生住宅研究会として創設した組織が私たちの原点です。1992年に同研究会は、地球環境の保全、周辺環境との親和性、居住環境の健康・快適性を総合的に実現する住まい・まちづくりを目指し「環境共生住宅」を提唱しました。

一般社団法人環境共生住宅推進協議会（以下、kkj）は、長きにわたり環境共生住宅の普及推進と広報活動の強化、情報収集・調査と結果の発信、関連ネットワークの拡大・活性化等の活動を活発に継続しています。その間、国際的な動向として、2015年に国連サミットにて持続可能な世界の実現を目指したSDGsと呼ばれる17の目標が採択されました。「環境共生住宅」ならびにこれまでkkjが継続してきた活動は、日本の住まいとまちづくりに関するSDGsの持続的実践・普及に貢献しているものと考え、ここにSDGsとの関係を整理します。

私たちkkjは30周年を契機としてSDGsを意識し、様々な業種から参集いただいている協議会ならではの長所であるパートナーシップを大切にしながら、幅広い視点で、よりいっそう持続可能な社会の実現に貢献していく取り組みを進めていきます。

kkj 30 年間の歩み

世界の動向	kkjの歩み
	1990年 環境共生住宅研究会 建設省住宅局（当時）により産学官連携で創設
1992年	リオ「地球サミット」
	1994年 環境共生住宅推進会議 民間組織として研究会の成果を継承
	1997年 環境共生住宅推進協議会 環境共生住宅の普及推進に注力
	2009年 一般社団法人化 多方面の活動に対応
	2010年 20周年記念シンポジウムを開催 テーマは「環境と共生する住まいとまちづくり」
	2012年 提言「住まい・まち・暮らしの環境共生」 東日本大震災後の社会的課題に対応
2015年	SDGs「国連サミット」
	2020年 30周年を契機にSDGsをスローガンに取り込み 2030年までの国際目標SDGsに対応



kkjが考えるSDGs

kkjの理念やkkjの事業活動、環境共生住宅の要件など総合的に判断し、現時点で貢献度が高くこれからも積極的に取り組むゴールほど大きく、中心に近い位置に配置しています。

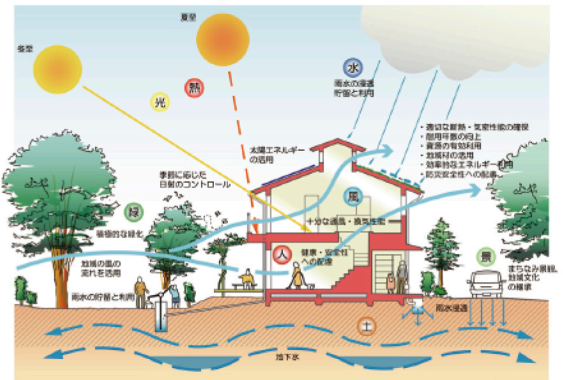


幅広い業種の会員とのパートナーシップを大切にしながらSDGsのさまざまな目標に取り組み、持続可能な社会の実現を目指します。

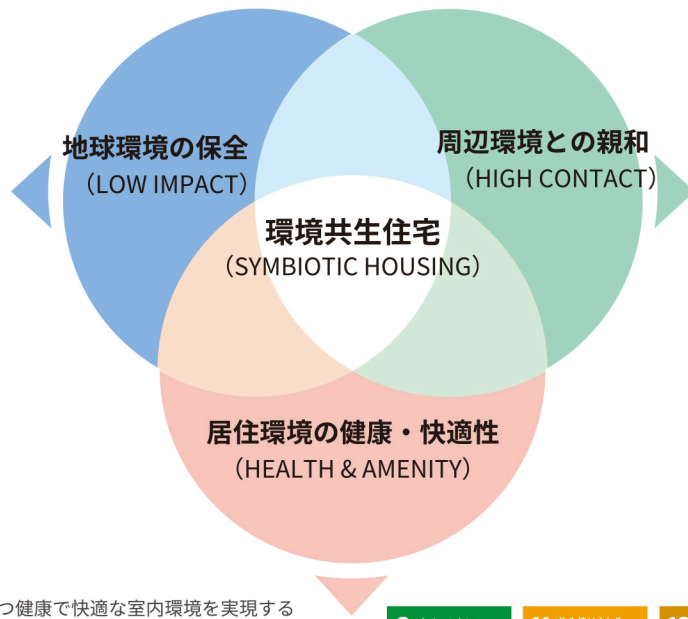
環境共生住宅とSDGs

環境共生住宅とは

地球環境を保全する観点から、エネルギー・資源・廃棄物等の面で十分な配慮がなされ、また周辺の自然環境と親密に美しく調和し、住み手が主体的にかかわりながら、健康で快適に生活できるよう工夫された、環境と共生するライフスタイルを実践できる住宅、およびその地域環境。



- エネルギーの消費削減と有効利用を図る
- 自然・未利用エネルギーを有効に利用する
- 資源を有効に利用する
- 廃棄物を削減する



- 生活的豊かさや循環性に配慮する
- 建物内外の連関性に配慮する
- 美しく調和した街並み・景観に配慮する
- 地域文化・伝統の反映に配慮する



- 安全かつ健康で快適な室内環境を実現する
- 自然の恩恵を享受できるよう配慮する
- 住宅の性能保証や維持管理の充実に配慮する
- 作り手から住まい手への情報サービスの提供を図る



協議会活動とSDGs

創設以来 30 年後の現在も、事例検証、ソフトの開発、出版活動、見学会等、全国レベルの活動を活発に継続し、言わば日本の住まいとまちづくりに関する SDGs の継続的実践、普及に貢献している。(SDGs 建築ガイド日本版 / 公益社団法人 日本建築家協会より)



アソシエーション スローガン

私たち環境共生住宅推進協議会は、
地球環境を保全し、周辺環境と親和しながら、健康で快適に生活できる
「住まい・まち・暮らしの環境共生」という理念のもと、
四季折々の住まい方をふまえて心豊かな環境共生社会づくりに貢献します。
幅広い業種の会員とのパートナーシップを大切にしながら
SDGs のさまざまな目標に取り組み、持続可能な社会の実現を目指します。



kkjは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

2020年6月

一般社団法人 環境共生住宅推進協議会

[事務局] 〒162-0825 東京都新宿区神楽坂1-15 神楽坂一丁目ビル4階
TEL 03-6265-3242 FAX 03-6265-3243

<http://www.kkj.or.jp/>